

Q&A

発熱を主訴に来院した肝腫瘍の1例

【問題】

症例：78歳，男性.

主訴：発熱.

既往歴：約10年前から糖尿病，高血圧，脂質異常症で投薬中.

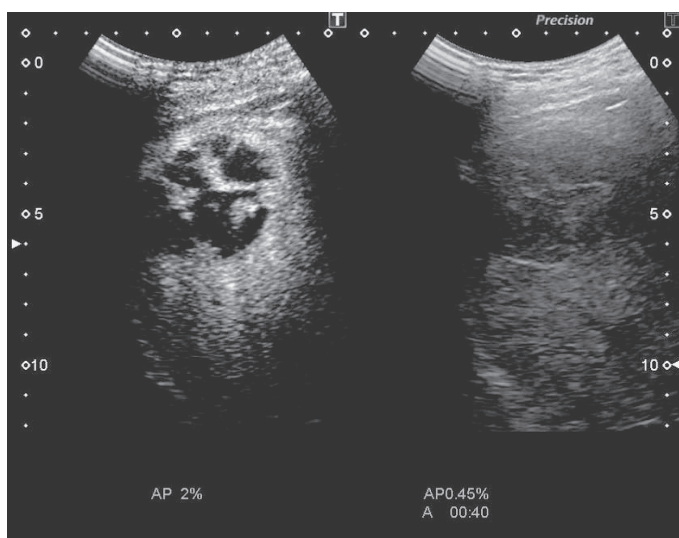
飲酒歴：なし.

現病歴：発熱を主訴に来院. 熱源精査で施行し

た腹部エコーとCTで肝腫瘍を指摘された.

身体所見：身長164cm，体重76kg，血圧164/86mmHg，脈拍98/分，体温38.6℃，診察所見には特記事項なし.

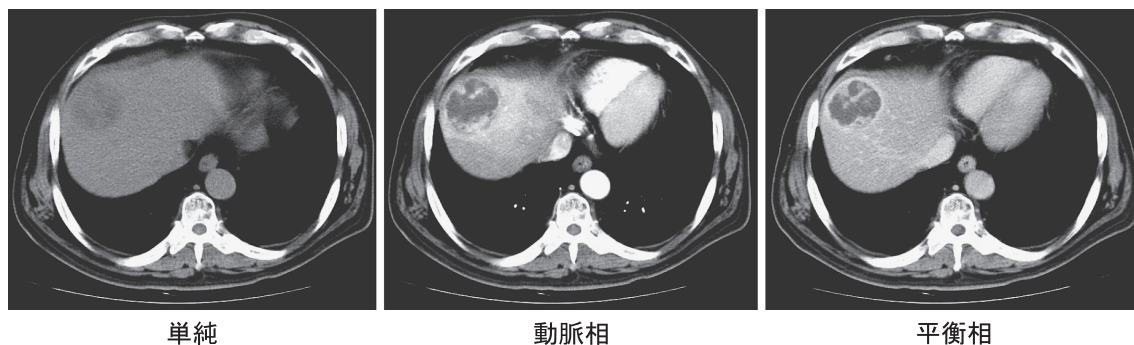
血液検査：白血球数5410/ μ l，血小板数17.9万/ μ l，AST 23IU/L，ALT 58IU/L，ALP 250U/L， γ GTP 68IU/L，総ビリルビン0.3mg/dl，アルブ



動脈早期相

B-mode

Figure 1. ソナゾイド® 造影エコー.



単純

動脈相

平衡相

Figure 2. 腹部造影CT.

ミン 3.8g/dl, CRP 11.98mg/dl, AFP <2.0ng/ml, PIVKA-II 26mAU/ml, CEA 2.2ng/ml, CA19-9 11.8U/ml, HBs 抗原 (-), HBc 抗体 (-), HCV 抗体 (-), 抗核抗体 <40 倍, 抗ミトコンドリア M2 抗体 <5 index.

画像検査: ソナゾイド® 造影エコー (Figure 1), 造影 CT (Figure 2).

診断は？

解答は (2359p) に掲載